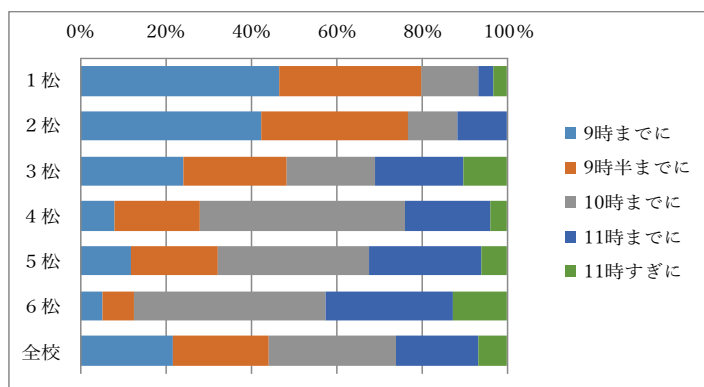




健康アンケート結果

5月に全児童を対象に健康アンケートを実施しました。遅くなりましたが、その結果の一部をご報告させていただきます。

まず、「何時に寝ますか」という問いに対する回答をまとめた結果が以下のとおりです。印刷するとグラフが見つらいので表も記載します。



	1松	2松	3松	4松	5松	6松	全校
9時までに	14	11	7	2	4	2	40
9時半までに	10	9	7	5	7	3	41
10時までに	4	3	6	12	12	18	55
11時までに	1	3	6	5	9	12	36
11時すぎに	1	0	3	1	2	5	12

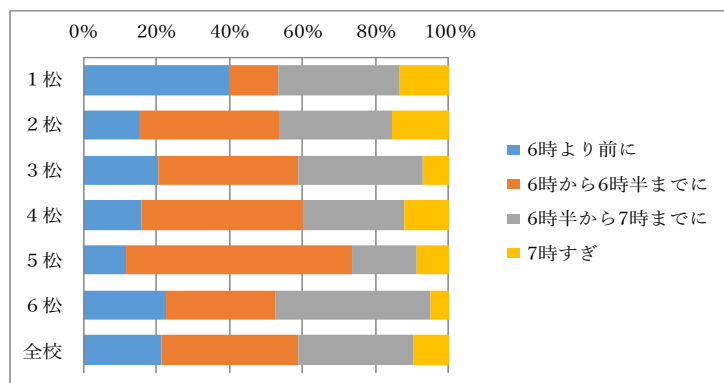
午後10時を過ぎてから寝る子どもが48人(26%)、約4人に1人の子どもが午後10時を過ぎてから寝ていることとなります。さらには、午後11時を過ぎてから寝る子どもが12人(7%)いることが分かりました。先日配布しました「保健だより7月号」でもお知らせしていましたが、子どもたちの発達段階を考慮すると、就寝時刻の目安は、

低学年：午後9時 中学年：午後9時30分 高学年：午後10時

とされています。

各学年の授業の様子を見て回っていると、決まって午後の授業になると正しい姿勢ができずにきつそうにしている子がいます。特に低学年・中学年の子どもの中には、机に突っ伏して寝ている子もいます。それもほぼ同じお子さんです。それぞれのご家庭の都合もあられるでしょうが、子どもたちが集中して授業が受けられるように、さらには心身の健全な発達のために、早めの就寝にご理解・ご協力をお願いします。

次に、「何時に起きますか」という問いに対する回答をまとめた結果が以下のとおりです。



	1松	2松	3松	4松	5松	6松	全校
6時より前に	12	4	6	4	4	9	39
6時から6時半までに	4	10	11	11	21	12	69
6時半から7時までに	10	8	10	7	6	17	58
7時すぎ	4	4	2	3	3	2	18

学校では、8時15分から朝の活動が始まります。それまでに余裕をもって朝の準備を終えるためには、午前8時頃までには学校に着くようにして欲しいのですが、午前7時を過ぎてから起床して、しっかりと朝食を食べて登校することができているのかと危惧しています。

事実、8時15分を過ぎてから登校するお子さんが、決まって複数名います。朝から遅れてスタートするのは本人にとっても負担が大きいと思います。

逆に、最近非常に早く登校する子どもが増えています。中には午前7時頃に登校して来る子どもがいます。人通りのない中での登校は不審者対策の上でも心配です。ご家庭のご都合もありませんが、登校は午前7時30分から午前8時までの間に学校に着くようにご協力をお願いします。

ありがとうございました

今年も「小城市地域婦人会 交通安全母の会」様から1年生全員に手作りの交通安全お守りと交通安全の絵本、学級に交通安全の紙芝居を寄贈いただきました。

毎年、寄贈いただいております2年生以上の子どもたちの中には、今でもランドセル等に大切にお守りを下げている子どもがいます。

夏休みも近づいています。子どもたちが交通事故に遭わないよう、学校でも指導いたしますが、各家庭でもこの機会に今一度、交通安全についてお子さんにお話をさせていただきますようお願いいたします。



手作りのお守りの表と裏です。

本校のICT教育・学校情報化が高く評価されました

本校では、長年にわたりICT教育（電子黒板等の活用等）の充実に取り組んできました。

その成果が認められ、日本教育工学協会から「学校情報化優良校」として認定されました。日本教育工学協会は、学校教育にかかわる教員・研究者・企業が教育工学研究を通して、広くその成果を共有し、普及啓発活動をもとに、わが国の教育の向上に資するために組織化された全国的な団体です。

文部科学省も小学校においてプログラミング教育に取り組むこととしています。プログラミング教育を通して、育成する思考力をプログラミング的思考と呼んでいます。プログラミング的思考とは、コンピュータやプログラミングの概念にもとづいた問題解決型の思考とも言われます。論理的思考や創造性、問題解決力など様々な要素から成り立ち、今後の社会を形成する子どもたちに必要な力とも言えます。

今回の認定を機に、これまでの実践を踏まえ、より充実したICT教育・プログラミング教育に取り組んでいきたいと思っております。

